

赤ちゃん絵本(0~2歳向)

よんで よんで



羽村市図書館

おとうさん おかあさんへ

はじめに

赤ちゃんはお母さんとの一対一の世界から、少しずつ外界へと興味を広げていきます。お父さんもぜひ絵本を読んだり、一緒に遊ぶなどの関わりを増やしていきましょう。寝返りができるようになった頃からおひざにのせて絵本を見せてあげると良いと思います。



なぜいいの？

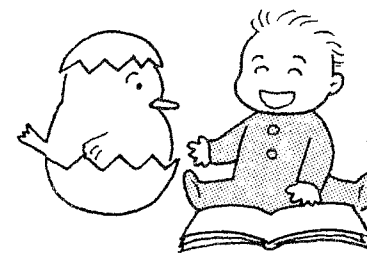
★ ことばの発達に

赤ちゃんの成長には、体の発育とともに、言葉の発達もかせません。そこで、日々の語りかけに加え、絵本を楽しむことで、目と耳を刺激し、より多くの言葉を獲得できます。そのためには、きれいで正しい日本語が使われた絵本をおすすめします。

★ 情緒の安定に

テレビのスイッチを切って、親子で1冊の絵本を読むのは、ほんわかとした、とても楽しいひとときです。赤ちゃんにとって、お母さんの声は安堵感やぬくもりを与え、こころの発達が促されます。

読むときは…



★ 気軽に

赤ちゃんがいつでも、気軽に手の届くところにおいてあげましょう。きっと、よい友達になるでしょう。

★ 好きなところを

赤ちゃんの興味をひいたページをいっしょにじっくり味わってみましょう。絵本のとおり読むこともありません。

★ 何度もくり返し

本に慣れてくると、自分の好きな、しかもいつも同じ本を持ってきて、何回も読まされることがあります。でも、おっくうがらずに、くり返し読んであげてください。何度も読んでいくうちに、赤ちゃん自身がイメージを広げ、理解力、創造力もついてくるのです。

★ いつでも

赤ちゃん期はいつでも好きなときに読んであげましょう。だんだん夜眠る前の親子のおたのしみの時間になるといいですね。

いない いない ばあ

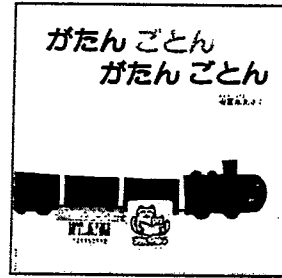
松谷みよ子・作／瀬川康男・絵 童心社



「いない いない ばあ」は赤ちゃんが喜ぶ遊びの1つです。その遊びを絵本の中で、身近な動物たちがやってくれます。ページをめくると動物たちの楽しい笑顔が待っています。

がたんごとんがたんごとん

安齋水丸・作 福音館書店



「のせてください」汽車の上、哺乳瓶やスプーンなど赤ちゃんの身近なものをひとつずつ乗せていきます。「がたんごとん」のリズムを楽しみながら読んであげてください。

よこむいて にこっ

藪内正幸・作 福音館書店

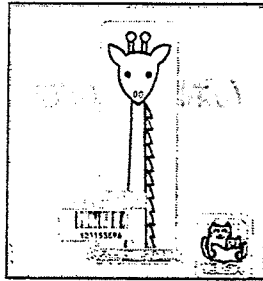


かわいい笑顔。おもしろい笑顔。たくさんの「にこっ」に出あえる絵本です。おもわず赤ちゃんも「にこっ」としてくれるかもしれません。

ばいばい

まついのりこ・作 偕成社

にっこり笑って、手をふりながら「ばいばい」。あかちゃんといっしょに、ごあいさつ。「こんにちは」「ばいばい」をゆっくりと楽しんでください。

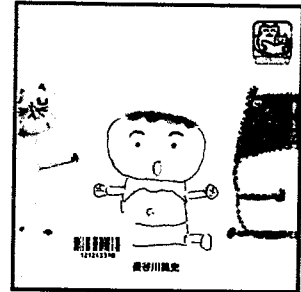


はじめてのえほん

ぽんぽんポコポコ

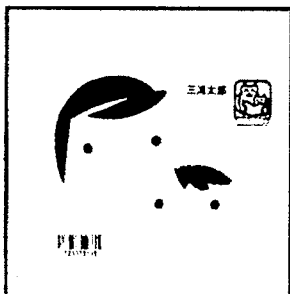
長谷川義史・作 金の星社

いろんな動物が「ぽんぽんポコポコ」とおなかをたたいて音を鳴らします。おひざに赤ちゃんをだっこして、いっしょにおなかを「ぽんぽんポコポコ」とするとたのしいですよ。



くっついた

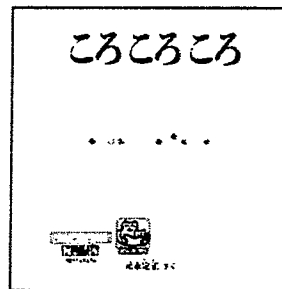
三浦太郎・作 こぐま社



動物たち、赤ちゃんとお母さんとお父さん。いろんな「くっついた」が楽しいふれあい絵本です。かわいい絵、やさしい色でぬくもりを感じることができる一冊です。

ころころころ

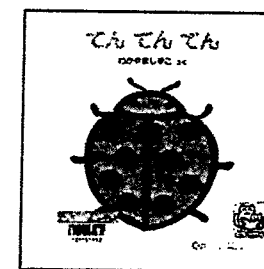
元永定正・作 福音館書店



くり返しのリズムと移り変わっていく色が楽しめます。絵の雰囲気合わせた「ころころころ」を、声で表現してあげてください。いろんなリズムや抑揚に、赤ちゃんも楽しんでくれますよ。

てんてんてん

わかやましずこ・作 福音館書店



「てんてんてん」「ぐるぐるぐる」「ひらひらひら」言葉に合わせてかわいい虫たちが、登場します。ハッキリとした色使いとしっかりと線で描かれている、とっても見やすい絵本です。

きゅっ きゅっ きゅっ

林明子・作 福音館書店

おいしいスープのんでいたら、
あっ ねずみさんがこぼしたよ。
ふいてあげるね。きゅっきゅっき
ゅっ。うさぎさんもくまさんも
ふいてあげるね。きゅっきゅっき
ゅっというリズムカルな言葉で
スープのおいしさも伝わります。

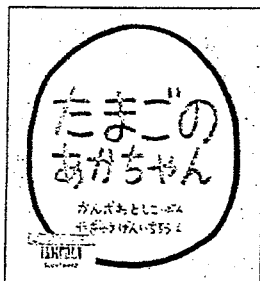


たまごのあかちゃん

かんざわとしこ・作/やぎゅうげんいちろう・絵

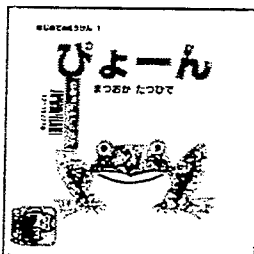
福音館書店

たまごのなかでかくれんぼし
ているあかちゃんはだあれ？



ぴょーん

まつおかたつひで・作 ポプラ社



縦に開いていく絵本です。いろ
んな動物たちが「ぴょーん」と大
きく飛び跳ねます。動きのあるカ
ラフルな絵と「ぴょーん」という
音が重なって、赤ちゃんも楽しく
みてくれることでしょう。

ぴよ ぴよ ぴよ

平野剛・作 福音館書店



「ぴよぴよ」とひよこがやってきました。2羽目も「ぴ
よ」とやってきて・・・と次々にひよこが登場。それを
見ていた黒ねこの親子が不思議そうに追いかけていき
ます。



なーんだなんだ

カズゴ G ストーン・作 童心社

「なーんだなんだ」の言葉
につれて、少しずつ見えてく
るものはなんでしょう？

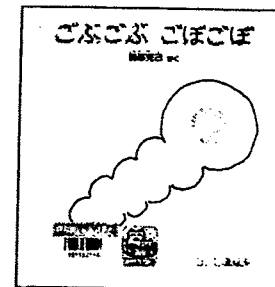
歌うように読んでみるの
も楽しいですね。



ごぶごぶごぼごぼ

駒形克己・作 福音館書店

鮮やかな色や形、リズムカ
ルな音を楽しんでください。
あちこちにあいている穴か
ら指を出して、動かして見せ
たりしても、赤ちゃんは喜ん
でくれそうですね。



おかあさんといっしょ

藪内正幸・作 福音館書店



やさしく見守るおかあさんと、
かわいい子どもたち。いろいろな
動物の親子の様子がえがかれて
います。なにをしているのかな？

おててたち

武内裕人・作 くもん出版

おともたち、パパ、ママ。おて
てたちすると楽しくなるね。う
れしくなるね。赤ちゃんといっし
よにおててたちしてみましょ
う。

